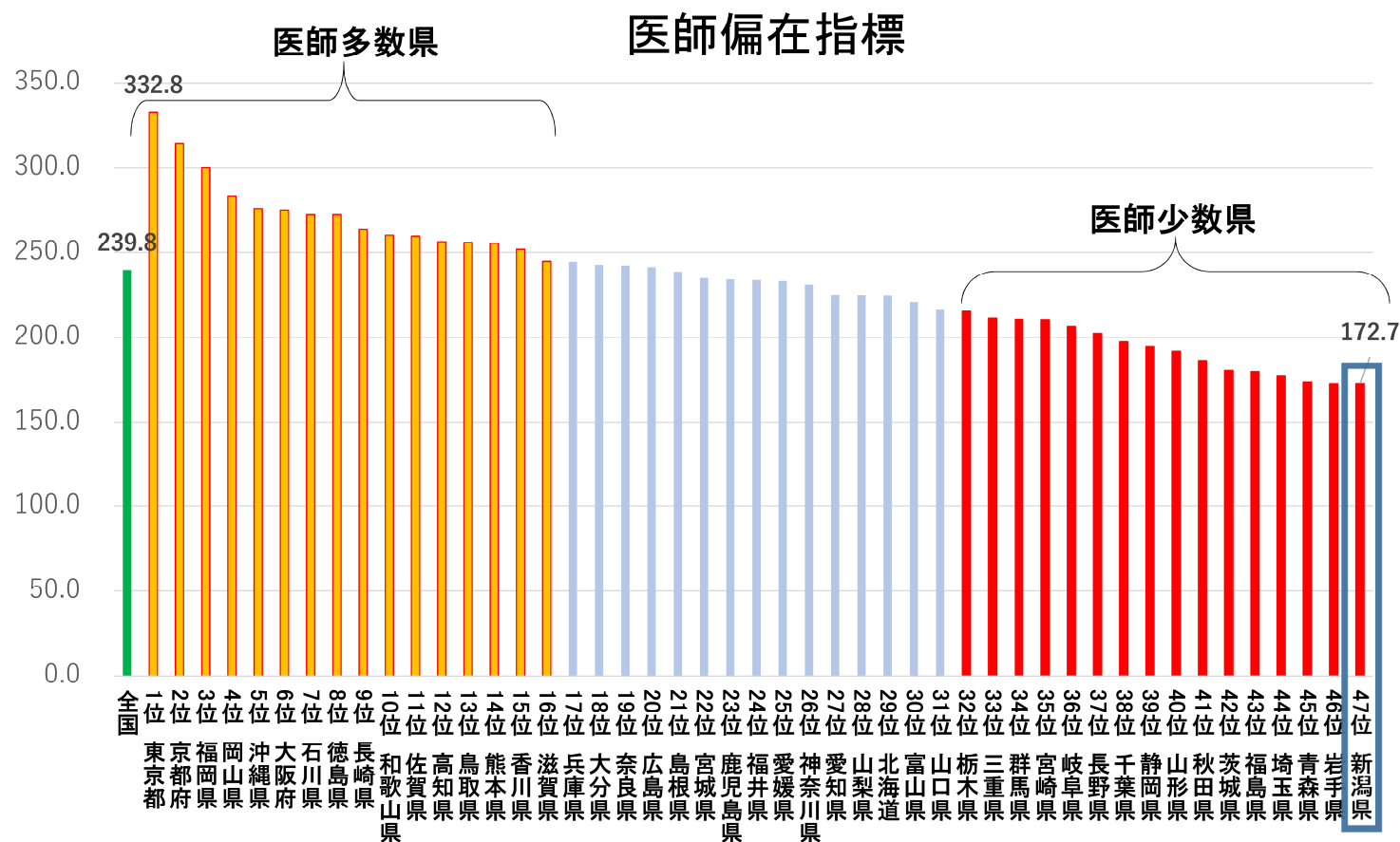


# 1 新潟県の医師不足の状況等について

# (1) 医師偏在指標に基づく本県の状況

- 国が示した**医師偏在指標**では、**本県は全国47位**の医師少数県に位置づけられた。
- 県内7医療圏のうち、**医師多数区域の新潟圏域以外の6医療圏が医師少数区域**に位置づけられた。



## (参考) 医師少数県における将来の不足医師数等の状況

医師偏在指標の 全国順位	都道府県名	2036年時点の不足医師数（都道府県）	年間不足養成数 （都道府県）	年間不足養成数 （2次医療圏）
32	栃木県	98	17	-69
33	三重県	391	46	-3
34	群馬県	-51	9	-78
35	宮崎県	-8	8	-30
36	岐阜県	542	62	-8
37	長野県	-87	5	-51
38	千葉県	636	76	-67
39	静岡県	-402	2	-47
40	山形県	32	13	-11
41	秋田県	-204	4	-19
42	茨城県	202	49	-81
43	福島県	-804	-32	-47
44	埼玉県	-1,044	-66	-108
45	青森県	-439	-17	-37
46	岩手県	-474	-19	-41
47	新潟県	-1,534	-108	-109
	合計	-3,146	49	-806

※出典：医師需給分科会 第4次中間とりまとめ 別添資料 より  
医師・歯科医師・薬剤師統計より

## (2) 新潟県医師確保計画

- 本県は、医師少数県の中でも著しく不足養成数が多く、**2036年の将来時点の必要医師数は1,534人、年間不足養成数は109人**とされている。
- 県では、**令和2年3月に「新潟県医師確保計画」を策定し**、必要医師数の確保に取り組むこととしている。

### 「新潟県医師確保計画」の主な内容等

#### 第4章 目標医師数等

- 将来時点（2036年度末）の不足医師数である必要医師数等を確保することに主眼を置くこととする。

**必要医師数（2036年度末） 1,534人（年間不足養成数109人）**

（注）必要医師数は、臨床研修医等の確保などでは埋まらない将来時点（2036年度末）において確保が必要な医師数について、大学に地域枠・地元出身者枠数を要請するための上限の値（年間不足養成数は、年間の上限の値）

#### 第6章 施策の展開

##### ○地域枠の拡大

必要医師数を踏まえ、令和3年度以降の地域枠等の拡大に向け、大学医学部に対する地域枠等の拡大の働きかけを行う。

##### ○臨床研修医・専攻医の確保

新潟大学医学生等の県内定着増加に向けた取組や県外大学医学生のU・Iターン促進に向けた取組等

##### ○国への要望 等

## 2 地域枠の拡大等について

## (1) 大学医学部の地域枠の拡大

- 大学医学部の地域枠については、**新潟大学**、**順天堂大学**に加え、令和2年度から3年度にかけて、**関西医科大学**及び**昭和大学**における新設、並びに新潟大学における定員の拡充を行っており、**令和3年度は全体で33名**となっている。
- 県では、今後も地域枠のさらなる拡大に取り組む予定。

地域枠の定員設定状況

年度 大学名	H21 (2009年)	H22～H24 (2010～2012年)	H25～R1 (2013～2019年)	R2 (2020年)	R3 (2021年)
新潟大学	5名	10名	12名	22名	27名
順天堂大学		2名	2名	2名	2名
関西医科大学				2名	2名
昭和大学					2名
合計	5名	12名	14名	26名	33名

## (2) 新潟県医師養成修学資金制度の概要

- 医師免許取得後、県が指定する医療機関に一定期間勤務することなどを返還免除要件として、医学生に修学資金を貸与する制度

	医師養成修学資金				
	(地域枠)				(事後手挙げ)
	新潟大学医学部 「地域枠」入学生枠	順天堂大学医学部 「新潟県地域枠入学試験」 入学生枠	関西医科大学医学部 「新潟県地域枠」 入学生枠	昭和大学医学部 「新潟県地域枠」 入学生枠	新潟県育成枠
対象者	新潟大学医学部医学科の推薦入試「地域枠」に合格し、入学する新入生	順天堂大学医学部「新潟県地域枠入学試験」に合格し、入学する新入生（出身地の制限なし）	関西医科大学医学部「地域枠学校推薦型選抜試験(新潟県地域枠)」に合格し、入学する新入生（出身地の制限なし）	昭和大学医学部「新潟県地域枠選抜入試」に合格し、入学する新入生（出身地の制限なし）	全国の大学で医学を履修する課程に入学する新入生もしくは在学している方（出身地の制限なし）
貸与額 (月額)	15万円	30万円			国公立大学：15万円 私立大学：30万円
合計貸与額	1,080万円	2,160万円			
定員	27名	2名	2名	2名	15名
返還免除要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業後、2年以内に医師免許を取得すること</li> <li>医師免許取得後、直ちに県内の病院で臨床研修に従事すること</li> <li>臨床研修修了後、直ちに指定する医療機関に勤務すること</li> <li>義務年限：9年間（臨床研修の2年間を含む）</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業後、2年以内に医師免許を取得すること</li> <li>医師免許取得後、直ちに県内の病院で臨床研修に従事すること</li> <li>臨床研修修了後、直ちに指定する医療機関に勤務すること</li> <li>義務年限：貸与期間の1.5倍（4年未満の場合は4年間。臨床研修の2年間を含む）</li> </ul>

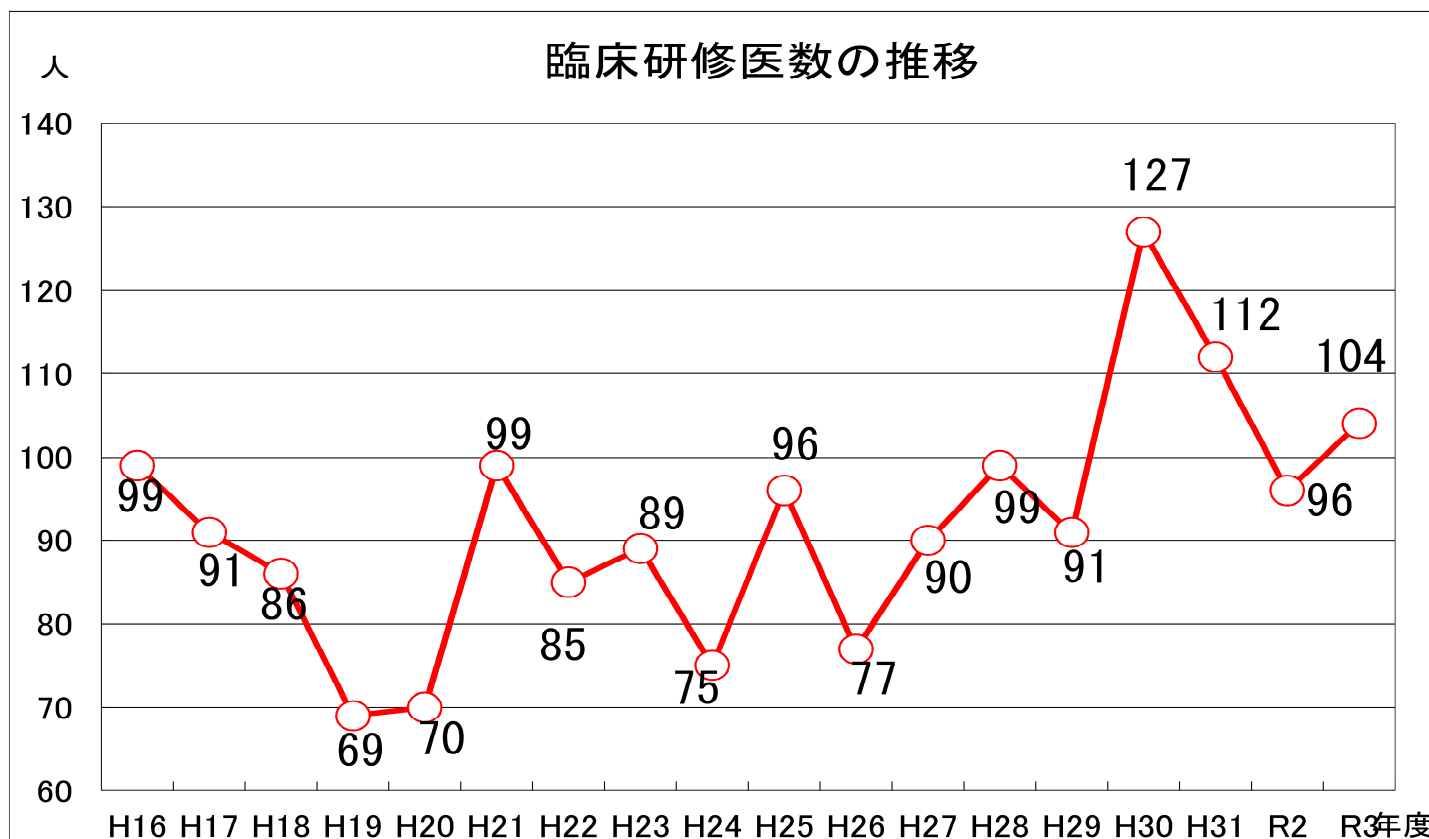
### 3 臨床研修医の確保に向けた取組等について



## (1) 県内臨床研修医数の状況

- 近年、県内の臨床研修医数は、年100名前後で推移しているが、本県の医師不足の状況等を踏まえて、臨床研修医のさらなる確保が必要。

(単位：人)



## (2) 令和4年度の臨床研修医の確保に向けた取組強化

	R3からの取組強化等（R4採用研修医確保の取組）
①病院の特長を活かして、 <u>研修プログラムを充実</u>	〔 <u>拡</u> 〕 各病院において <u>研修プログラムを新設・拡充</u> (例) 緩和ケア重点コース、内視鏡重点コース、 放射線画像診断・治療重点コース等
②臨床研修医の <u>研修体制の強化と 研修指導の質の向上</u>	〔 <u>拡</u> 〕 <u>臨床研修の教育の質の向上</u> に向け、臨床研修病院の教育能力を高める取組等を実施
③ <u>リクルート活動を強化</u>	<p>〔<u>拡</u>〕 <u>医学生向けの臨床研修医確保のためのセミナー</u>の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床研修医の生の声が聴けるセミナー</li> <li>・イノベーションセミナー</li> <li>・病院オンライン合同説明会</li> <li>・キャリアセミナー</li> </ul> <p>〔<u>新</u>〕 <u>学生との1on1キャリアコンサルト</u>の実施</p> <p>〔<u>新</u>〕 <u>県コーディネートによる病院見学ツアー</u>の実施</p>

### (3) 病院の特徴を活かした独自の臨床研修プログラムの新設

病院名	プログラム名
県立がんセンター新潟病院	総合消化器内科・基本手技（内視鏡・超音波等）アドバンスプログラム、総合内科重点コース、一般コース
新潟医療センター	総合消化器内科・基本手技（内視鏡・超音波等）アドバンスプログラム、がん薬物療法・周術期重点プログラム、緩和ケア重点プログラム、放射線 画像診断・治療重点プログラム、一般プログラム、小児科重点プログラム、産婦人科重点プログラム
柏崎総合医療センター	不整脈重点コース、呼吸器重点コース、スポーツドクター重点コース、総合消化器内科・基本手技（内視鏡・超音波等）アドバンスコース、一般コース
新潟大学医歯学総合病院	自己設定研修プログラム、専門重点研修プログラム、重点研修プログラム（がん専門／移植再生医療）、重点研修プログラム（救急・集中治療／心血管・循環器）、産婦人科重点研修プログラム、小児科重点研修プログラム

## 4 総合的な診療能力を有する医師の確保・育成に向けた取組について

# (1) 総合的な診療能力を有する医師の確保・育成

## 新潟県と新潟大学医学部の「総合的な診療能力を持つ医師の養成・確保に向けた協定」締結

○協定締結日 令和3年1月19日（火）

○調印式の参加者

- ・新潟県 花角知事
- ・新潟大学医学部 新潟大学医学部長 染矢 俊幸 氏
- ・新潟大学医学部医学科 総合診療学講座 特任教授 上村 顕也 氏
- ・新潟大学医学部医歯学総合研究科 新潟地域医療学講座 特任教授 井口 清太郎 氏

○協定の目的

将来の人口構造の変化に伴う医療需要の変化等に対応し、県内のどこに住んでいても、安心して医療を受けられる環境づくりを進めるためには、今後、総合的な診療を中心に担う医師を確保していくことが、より求められていることから、県及び新潟大学医学部は連携して、総合的な診療能力を持つ医師の卒前からの養成等に取り組む。

○協定の内容

- ・総合的な診療を中心に担う医師の卒前からの養成等について相互に協力する。
- ・県は、地域枠など修学資金貸与医師が、地域で求められる総合的な診療能力が取得できるよう、配置等において配慮する。
- ・新潟大学医学部は、県と協力の上、地域枠など修学資金貸与医師が、総合的な診療能力を取得できるよう、必要な教育及びキャリア形成の支援する。



詳しい内容等については「医師ナビにいがた」ホームページにも掲載しています。

医学生の方 | 研修医の方 | 医師の方 | 医師を目指す方

メルマガ登録 | お問い合わせ



イベント

募集

サポート

インタビュー

医師ナビにいがた

で検索



## 新潟の医療をあなたとともに。

人と、自然と、ふれあえる場所がある。新潟県は、医師として働くみなさんをサポートしています。  
いっしょに新潟の医療（ミライ）をつくりませんか。



医師ナビにいがたアドレス <https://www.ishinavi-niigata.jp/>